学校番号	1007

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学ⅡＢ演習β	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	ニューグローバルマーチⅠ＋Ａ＋Ⅱ＋Ｂ＋Ｃ（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

これまでに学習してきた数学ⅡB の集大成としての演習問題に取り組みます。年度の初めには重要事項の総復習も行いますが、最終目標は、入試や共通テストでの確実な得点力を身に付けることです。粘り強く問題に取り組み、解答にたどり着ける力を育てていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・基本知識を活用した教科書レベルの応用問題は確実に解くことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・問題に応じて、適切に利用する知識を選択することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・問題演習を通して、数学への興味関心を高めたり、粘り強く問題にとりくもうとする姿勢を身に付けたりしようとすることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・数学ⅡB の重要事項について、単元ごとに整理し、正しく利用することができる。	・大学入学共通テストの種々の問題について、その解法に自力で気づくことができる。 ・自身の考え方や解法を言語化して発表することができる。	・粘り強く問題に取り組もうとしている。 ・参考書を適切に活用し、難問に取り組もうとする姿勢がみられる ・周囲と協同して解法を導いたり、お互いの考え方を伝え合ったりしようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1 学 期	数 学 Ⅱ	＜数学Ⅱ＞ ・式と証明 ・高次方程式 ・図形と方程式 ・三角関数	a:重要事項の確認・利用に関する小テストで得点することができる。適切な形で解答欄を埋めることができている。 b:重要事項を正しく理解し、練習問題の解法を導くことができている。自身の解法を正しく言語化し、レポートとしてまとめることができている。 c:粘り強く問題に取り組んでいる。周囲と協同し、解法や考え方を伝え合うことができている。	成果物 ワークシート 小テスト 定期考査	成果物 ワークシート 小テスト 定期考査	成果物 ワークシート 自己評価／相互評価など 発表など
2 学 期	数 学 Ⅱ	＜数学Ⅱ＞ ・指数関数 ・対数関数 ・微分法 ・積分法	a:重要事項の確認・利用に関する小テストで得点することができる。適切な形で解答欄を埋めることができている。 b:重要事項を正しく理解し、練習問題の解法を導くことができている。自身の解法を正しく言語化し、レポートとしてまとめることができている。 c:粘り強く問題に取り組んでいる。周囲と協同し、解法や考え方を伝え合うことができている。	成果物 ワークシート 小テスト 定期考査	成果物 ワークシート 小テスト 定期考査	成果物 ワークシート 自己評価／相互評価など 発表など
3 学 期	数 学 B ＋ C	＜数学B＞ ・数列	a:適切な形で解答欄を埋めることができている。 b:重要事項を正しく理解し、練習問題の解法を導くことができている。自身の解法を正しく言語化し、レポートとしてまとめることができている。 c:粘り強く問題に取り組んでいる。周囲と協同し、解法や考え方を伝え合うことができている。	成果物 ワークシート 小テスト 定期考査	成果物 ワークシート 小テスト 定期考査	成果物 ワークシート 自己評価／相互評価など 発表など

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度